

平成25年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：総務・医療企画担当
 内線：3545 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B2	在宅医療体制強化事業費		一般会計	衛生費	医薬費	医務費	地域医療連携推進事業費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令			戦略項目	03 医療の安心		
					分野施策	010302 地域医療体制の充実		
1 事業の概要 在宅医療を提供する体制を整備し、在宅医療のネットワーク化を図る。 (1) 在宅医療・介護連携実態調査事業 24,520千円 (2) 在宅医療のための体制整備 7,191千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 在宅医療・介護連携実態調査事業 24,520千円 イ 在宅医療・介護連携の実態調査 本県全域の各種医療機関や介護との連携状況、在宅医療の実施状況等を把握するため実態調査を実施する イ 在宅医療連携ガイドの作成 作業部会を発足し、医療機関や介護施設にアンケート調査結果を冊子にまとめ、関係機関に配布し、多職種連携をとる際の地域社会資源の選択、連携に活用する [部数] 2,500部 イ 在宅医療連携構築のための基盤整備事業 7,191千円 イ 医療・介護連携会議(仮称)の設置・運営 在宅医療の推進に関する「医療・介護連携会議(仮称)」を設置・運営し、医療機関や介護施設スタッフからの相談や情報提供・調整を行う窓口を各保健所が中心となって当該保健所管轄区域ごとに設置する イ 在宅医療専門部会の設置 医療対策協議会に在宅医療に係る専門部会を設置し、在宅医療を設ける地域の医療資源などの実情を把握。その実情の応じた事業の在り方を検討する [体制] 医療・介護関係者、医師会 計10名 年3回開催予定					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画 平成25年度 : 在宅医療・介護連携実態調査、専門部会、医療・介護連携会議の設置 平成25年度以降：2025年問題に備えて早期に在宅医療全体の医療連携体制を整備					
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 機能の充実により急性期病院等の在院日数の減 → 急性期病院等の救急患者受入れ拡大					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人(増員) = 19,000千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	31,711	繰入金					7,680	31,711
前年額	0						0	